

環境農業新聞

メール:ecoagri-na@sweet.ocn.ne.jp

毎月15日発行 平成13年4月17日 第三種郵便物認可

主な記事

- …第7回日本の農業と食のシンポジウム……………(1面、4面) (8面)
- …NEW環境展に御池出展……………(6面)
- …硝酸態窒素の恐さ……………(5面)

作り手の心、感謝と魂、愛を食べている

最も大切がれがなき大地と種から生じた食べ物

由井寅子大会長の基調講演

日本豊受自然農の代表を務める由井寅子さんは5月13日、京都で開かれた第7回日本の農業と食のシンポジウムにおいて「種子が大事—日本の食の安全と農林業の未来への提言」と題して基調講演を行った。

シンポジウムの大会長を務めた由井寅子さんは、果…

を務めた由井寅子さんは、果…

がした食が危険なものに…

なっている根本原因を考…

「今は昔に比べて随分…

は薬をするに忍耐力が減…

って、墮落し、清く正し…

く生きることが難しくな…

のを求める。食への意識…

の低さ。命に対する意識…

て来た52歳の男性の全身…

に発疹と激しい痒み・汁…

が出る状態で歩けないほ…

どどい状態。慢性糖尿…

病の疑いがあった人の姿…

と食の改善、ホメオパシ…

療法ですべての数値が…

が、ホメオパシーだけで…

は治らない食原病がある…

ことに気づき、日本豊受…

自然農を立ちあげた。

由井寅子さんは「私はい…

らんで母親から愛されな…

い人生でしたが、食事だ…



由井大会長の講演を熱心に聞き入れる参加者

庭に暖かさや安らぎがなかつたらどうでしょう。やはり心が不安定になり、苦しいですね。ですから、人が幸せに生きるためには、暖かい家庭、安らげる家庭が不可欠です。家庭の暖かさは「食」に現れます。家庭の暖かさは、安らぎを生み出す中心は女性です。女性が作った愛ある食事を通して暖かさや安らぎと応援を受け取り、体と心と魂が養われ、生きていくことができます。食は物質的なものを食べるだけでなく、作り手の心、感謝と魂、愛を食べているのだということです。感謝と愛は、母性から生まれるものです。母性は魂の清らかさと利他心「私達の命を繋ぐ」とい

から生まれます。このように食はとても大事ですが、その食を生み出す大元の野菜や穀物が暖かさや安らぎのない大地と種から生じるならば、体にとって栄養のないものになってしまうのです。大地は母、種は父。人や生き物にとって最も大切な食は、けがれがなき大地と種から生じたものであるべきです。昔のような苦勞が減り、清く正しく生きることに難しくなっている今こそ、今している仕事でも掃除でも何でもいかに生きようとするか、という問題が自然と消えて行くはずと「語り、食と農業に起きている色々な問題を解決する方法として①温かい家庭を築こうとする②仕事や日常の中で利他の精神でやり続けること③信仰心をもって、清く正しく生きようとする」ことの3点を挙げた。そして「汗水たらして命と向き合う「自然農」にはそれができるのです。私たちが目指すのは五穀豊穡であり、争いの無い平和な社会の実現です。そのためには、国民一人一人が自給自足を目指すようになつても、「自然農」をもっともっと広めていきたいと思つています。そして愛のいっばい詰まった、人を幸せにするような作物を作りたい、みんなにも作ってもらいたい。それが私たち「豊受自然農」の願いです。と締めくくった。

「私達の命を繋ぐ」とい

う。と強調した。

「汗水たらして命と向

き合う「自然農」にはそ

れができるのです。私た

ちが目指すのは五穀豊穡

であり、争いの無い平和

初めて参加した人も多かった今回のシンポジウム

家庭の暖かさは「食」、女性が中心
家庭の暖かさは「食」に現れる
中心は女性
感謝と愛は、母性から生まれる。
母性は魂の清らかさと
利他心から生まれる。

問題の本質を述べる由井大会長
問題は何にか？
消費者…安いものを求める。見た目がよいもの求める。食への意識の低さ。命に対する意識の低さ。
農家…楽してかせげる農業をやりたい。作物や土、人の命に対する意識の低さ。感謝が少ない。慈しむ気持ちが足りない。人の命に対する意識の低さ。
企業…農民の楽しみたいという弱さにつけ込んで、金儲けしたい。

ケース 52歳 男性
職場で30年近く揚げ物が多い仕出し弁当を食べて来た
全身の発疹と激しい痒み・汁が出る 腎性糖尿病の疑い



由井大会長、基調講演で問題の本質をズバリ